



学部内外の研究交流を創発する研究会の開催

教育学部 教授 川路澄人, 深見 俊崇, 御園 真史

教育学部では、先鋭研究領域創出を起点とした大学経営改革（令和4年度国立大学改革・研究基盤強化推進補助金）に基づき、教員養成を中心とした「教師教育研究」をリードする山陰教員研修センター先鋭研究部門を開設しました。2025年1月より学内外の研究の推進と交流のために連続セミナーを行い、第5回セミナーは学部内外の研究交流を推進する機会創出のため第1回研究会として開催されました。

本研究会では、小学生から大学教員まで30本のポスター発表が行われました。続いて、教育学研究科修了生の加藤梨恵子教諭（奥出雲町立三成小学校）、板垣大助教諭（松江市立朝酌小学校）に登壇いただき「教職大学院での実践研究から修了後の実践研究へ」をテーマとしたパネルディスカッションを行いました。最後に北海道教育大学 姫野完治 教授による「教師のみえと授業研究ー「観」が変わらなければ授業・研修は変わらないー」と題する講演が行われ、盛会のうちに終了しました。

